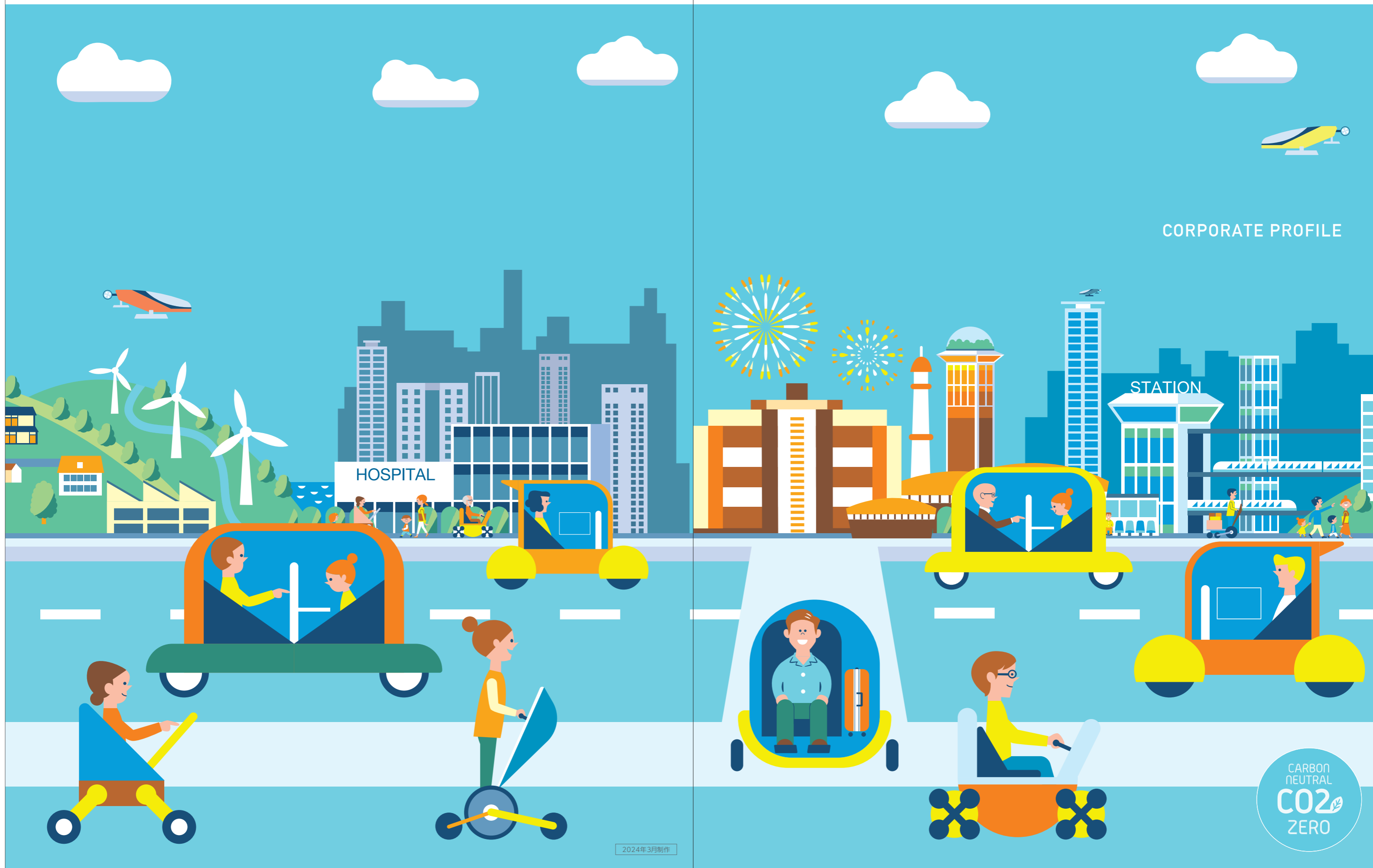


株式会社デンソーテン

本社 / 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1-2-28 TEL.(078)-671-5081
www.denso-ten.com/jp/

DENSO TEN

CORPORATE PROFILE



VISION 2030



誰もが快適と自由を感じられる笑顔あふれるモビリティ社会の実現に向け、
移動の価値を創造し続けるモビリティソリューションパートナー

クルマの価値向上

人と地球に優しい製品で
クルマの魅力を高める

HMI

e-Mobility

Connected

交通弱者

シェアリング

生活の価値向上

移動の課題を解決し
生活を豊かにする

インバウンド

高齢化



Business Outline

わたしたちの事業

貢献するSDGs



環境

モノづくり

モビリティ製品

エネルギー利用

2035年カーボンニュートラル実現に貢献する

デンソーテングroupは、環境と経済の両立が経営の重要課題と認識し、全ての企業行動を通じて環境・エネルギー問題の解決と自然との共生を図り、人と車と「環境」のよりよい関係づくりを推進します。また、世界で低炭素から脱炭素に向けたカーボンニュートラルの取り組みが加速していることを踏まえ、当グループは「モノづくり」「モビリティ製品」「エネルギー利用」の3つの領域で取り組みを進め、デンソーグループが掲げる2035年の生産活動におけるカーボンニュートラルの実現に貢献します。

デンソーテングroupは、人や環境にやさしい車載用電子機器やサービスを通じて、「環境」「安心」の分野で社会に貢献しています。

カーボンニュートラルな社会の実現に向けて、そして交通事故がなく誰もが安心して移動を楽しめる社会を目指し、わたしたちは挑戦し続けています。

安心

交通事故ゼロ

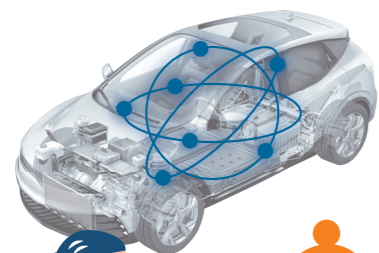
快適空間

働く人の支援

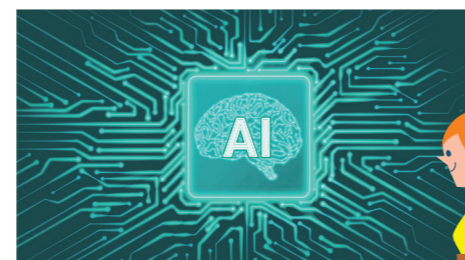
安心・快適な移動を実現し、人々の生活をより豊かにする

デンソーテングroupは、安心で快適な移動を実現することで、人々の生活をより豊かにすることを目指しています。当グループは交通死傷事故や少子高齢化に伴う交通弱者の移動の課題を解決し、デンソーグループが安心の領域で掲げる「交通事故ゼロ」「快適空間」「働く人の支援」の3つの柱の実現に貢献します。

Automotive Electronics
事業



新領域



Connected事業



Car Infotainment
事業



Connected 事業

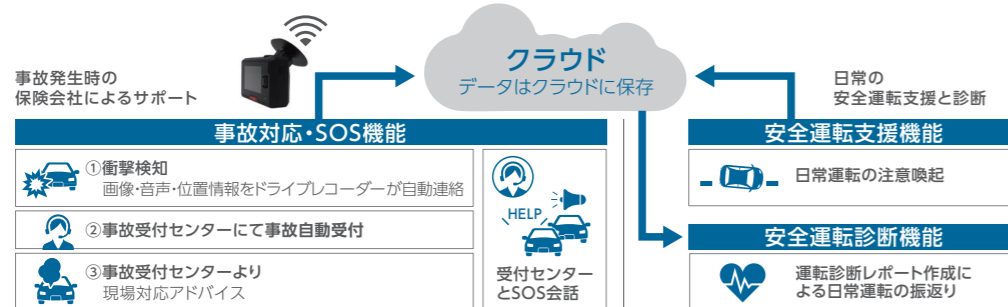
[車載用通信機器]

成長領域であるコネクティッドサービス分野やMaaS分野を担い、つながる機能製品(IT/IoT技術を駆使した高度情報処理を組み込んだもの)によって安心・安全・快適なモビリティ社会の実現を目指します。



保険契約者向け緊急通報サービス(通信型ドライブレコーダー、クラウドサービス)

2005年から手掛けていたドライブレコーダーをはじめ法人車両向けテレマティクスサービス、タクシー配車システムなどの技術を活用し、保険会社が保険契約者に提供する緊急通報サービスをシステム(通信型ドライブレコーダー、クラウドサービス)として提供しています。



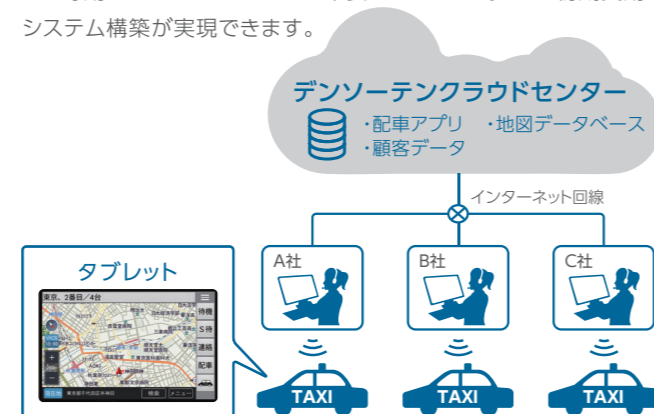
通信型ドライブレコーダーを活用した法人向け安全運転管理テレマティクスサービス「Offseg(オフセグ)」

社用車による「トラブル」「事故」「ムダ」をふせぐというサービスコンセプトから誕生しました。社用車の事故やドライブレコーダー異常などのトラブル通知、ヒヤリハット通知などが一目でわかる管理画面で車両管理担当者が膨大な情報を手間なく管理できるなど、事故の未然防止や効率的な車両管理を支援します。



クラウド型タクシー配車システム

GPSで得た車両位置情報などを、タブレットのLTE回線を利用しクラウドセンターで集中管理。配車受付時には、お客様に最適な車両をすばやく自動検索し、配車指示をタブレットに送信。スピーディーな配車で、顧客サービスの向上に貢献します。また、クラウドの活用により専用のサーバーやアプリが不要になるため、少ない初期費用でシステム構築が実現できます。



Car Infotainment 事業

[車載マルチメディア機器]

車載マルチメディアシステムやディスプレイオーディオをはじめ、人にやさしい情報システムをベースに、ドライバーの安心・快適の最大化に貢献することを旨とします。



ディスプレイオーディオ

スマートフォンと連携することで、普段使い慣れているアプリケーションで音楽再生やメッセージの送受信などを、高精細な大画面で操作できます。また、無線通信でソフトウェアのアップデートを自動で行い、使いやすさやセキュリティなどを最新の状態にしてお使いいただけます。



新世代サウンドシステム

驚きと感動を全ての人に全ての時間で提供することを旨とし、当社独自のデジタル信号処理技術を搭載した8chフルデジタルClass-Dアンプと10個のスピーカーから成るハイレゾ対応のサウンドシステムを開発しました。車室内特有の音の乱れを補正し、心地よい響きを付与することで、リスニングルームのような音空間を再現しています。



TOPICS

ホームオーディオ

正確な音の再生を追求するホームオーディオシステムは、様々なアーティストの音楽制作に採用され、国内外のオーディオ専門誌でも最高評価を受賞しています。また、ホームオーディオで培った様々なノウハウや技術は車の音開発にも活かされています。

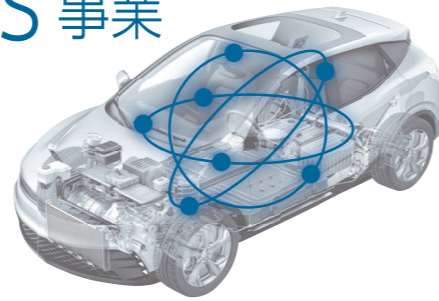


ECLIPSE
TD508MK4

Automotive Electronics 事業

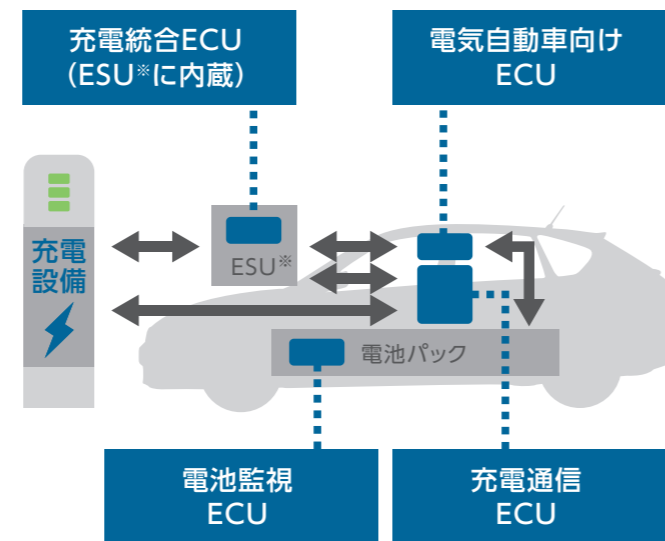
[車載用電子機器]

電動化・自動運転化が進む次世代自動車向けに、制御系技術を活用した基幹製品 (ECU) を提供し、カーボンニュートラルの実現と安全・安心な移動に貢献することを目指します。



電気自動車向け ECU

エネルギーを効率的に制御し活用することで、電気自動車の実用性向上につながります。電気自動車向け ECU はさまざまな運転状態に応じて、安全かつ最も車両の効率が良くなるよう統合制御を行います。



※ ESU: 電気自動車の充電機能と電力分配機能を集約した機器 (株式会社デンソー製)

電池監視 ECU

電池の状態をモニタリングするための電池監視 ECU は、高効率でエネルギー密度の高いリチウムイオン電池を安全かつ有効に使うために、バッテリー残量推定や異常検知などを行います。車両の状態を正確に詳しく把握することで、エネルギーを最大限に活用します。



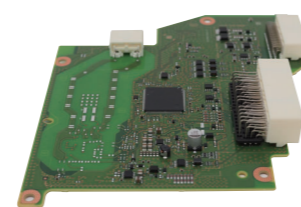
充電通信 ECU

国ごとに規格の異なる充電スタンドと通信を行う ECU です。充電インレットからのハッキングに対し高いセキュリティを担保することで、ユーザーの安全性を確保しています。また、当社は世界の様々な充電スタンドと高い互換性のある製品を開発しています。



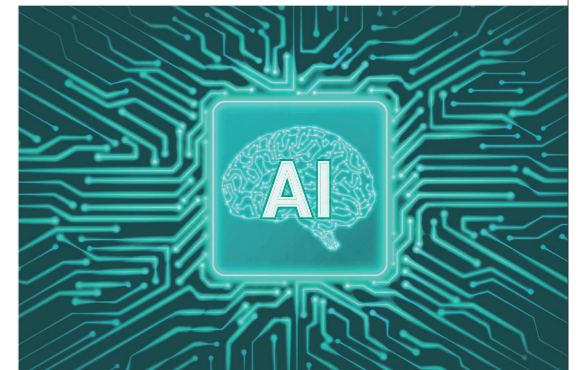
充電統合 ECU

充電通信 ECU を介して充電スタンドと通信を行い、バッテリー残量に対して最適な充電を制御する ECU です。普通充電と急速充電に対応することでユーザーの利便性向上につながっています。さらに、ECU の小型化により、車両の軽量化にも貢献しています。



新領域

個々の品質の高さはもとより、各事業領域で長年培ったノウハウと最新技術を組み合わせることで様々な可能性を拓いていく。それがデンソーテンの製品・サービスの魅力です。自動車業界で注目される MaaS 分野をはじめとして、新たな事業領域の開拓も始まっています。



エッジ AI

ドライブレコーダーのような車載機器に搭載される低消費電力・低コストな AI チップ上でリアルタイムで処理が可能な、軽量・高性能エッジ AI アルゴリズムを開発しています。



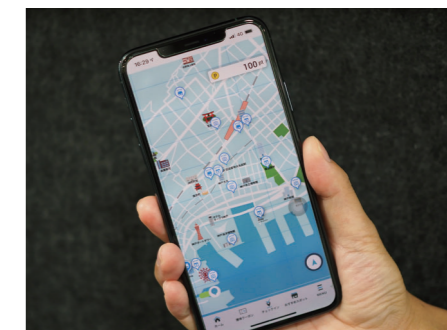
超小型 EV 向け車両統合制御電子機器

車両の電源・駆動力・ボディ制御を 1 つの ECU に集約し、統合制御しています。従来個別に搭載していた ECU を組み合わせたと比べて、小型・軽量化を実現するとともに、システムコスト低減にも貢献しています。



街の移動と消費を促す回遊性向上サービス

街を散策することでお得なクーポンを獲得できるアプリ・サービスを開発しました。行政と連携しながら、市民を対象にした実証実験を実施しています。移動する付加価値を高めることで人の流れ (回遊) を促し、街の活性化に繋がるサービスの実現を目指しています。



Company Information

わたしたちの取り組み

企業理念

企業理念 「誠は天の道なり」

私たちは、「誠」を大切に働きお客様・社会に貢献します。

- お客様第一・品質至上
私たちは、お客様に役立つことを第一に考え、最高の品質で期待の先を行く商品を生み出します。
- 社会との共生
私たちは、社会の一員であることを自覚し、企業活動を通してその責任を果たし、貢献します。
- 働きがい
私たちは、一人一人が誇りを持って働き、能力を発揮し、達成の喜びを分かち合います。



社名「デンソーテン」の「テン」は、最高・至上を意味する「天」のことです。中国古典の「中庸」に「誠は天の道なり。これを誠にするは人の道なり。」という一節があり、「誠」を企業経営の基本理念として大切にしています。

デンソーテンの源流

およそ100年前にさかのぼります。1920年に繊維機械・航空機事業を柱に川西機械製作所が設立されました。当時、航空機事業に関連して真空管・通信機の国産化を図っており、1946年に真空管の商標を「TEN」と制定しました。

真空管とは

真空管とは電圧や電流を増幅するための電子部品です。20世紀初頭に実用化され、テレビやラジオの受信機などに使われていました。ダイオードやトランジスタといった半導体が登場する1960年代ごろまで、広く使用された電子部品です。



サステナビリティ経営

デンソーテングループは、事業成長を伴いながら、社会課題解決に貢献し、企業価値の向上を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。サステナビリティ経営は、『私たちは、「誠」を大切に働き、お客様・社会に貢献します』という企業理念の実践そのものです。私たちはこれからも事業活動を通じて、社会課題の解決に貢献することで、社会から信頼される企業を目指します。



多様性 (ダイバーシティ) の受容

従業員一人ひとりの多様性を受け入れ、活かすことは、「個人の成長」につながるとともに、企業の競争力強化・成長をもたらすという考えのもと、多様性を尊重するような「企業風土の醸成」と「ワークライフバランスの推進」「個人の自立・活躍の支援」に取り組んでいます。



働き方改革

働き方改革を通じて、従業員一人ひとりのWorkとLifeの充実と、会社の持続的成長と社会への貢献を目指しています。柔軟な働き方や生産性向上により生み出した時間を自己投資や新たなチャレンジに充て、個人と組織の成長につなげる好循環で新たな価値を創造します。



製品開発・セキュリティ・評価

常に時代の一步先を見据えて、製品開発に注力しています。

開発

次世代車載プラットフォーム構築に向けたソフトウェア技術の開発など、グローバルにつながるシステム(サービス・車載器)の企画開発を行っています。また音響開発では、車の音を知り尽くした豊かな経験と最新技術によって、車室内の厳しい環境においても、リスニングルームのような快適な音空間を提供する技術を開発しています。



※1:A2LA:The American Association for Laboratory Accreditation(米国試験所認定協会)
※2:ISO/IEC17025:試験又は校正を行う能力に関する一般要求事項を規定した国際規格

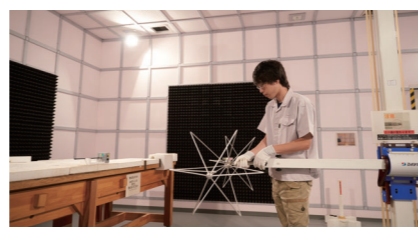
セキュリティ

車載IoT製品の増加に伴う情報漏えい、改ざん、誤動作を狙った攻撃による被害を防止するため、製品のセキュリティ対応強化が必要となっています。当社製品を安心してご使用いただくため、サイバー攻撃から守るための技術(暗号化等)を確実に製品へ搭載するとともに、社内体制・ルールを整備し、従業員教育を実施するなど、製品のセキュリティ確保に取り組んでいます。



評価

電子機器製品に影響を及ぼす、電磁波の評価・研究を行うため、当社のEMC評価施設はA2LA※1より、アジア初となるISO/IEC17025※2試験所認定を取得(自動車用EMC分野)しています。自動車メーカー各社の個別認定も受けており、法規認証、国際/自動車メーカー規格のEMC試験に対応し、より高性能で、安心・安全な製品の実現を目指します。

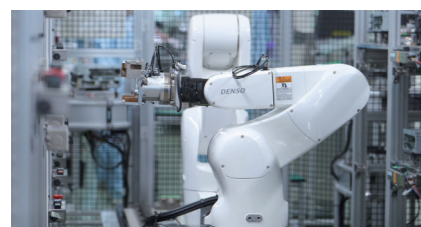


モノづくり

世界に広がる生産ネットワーク。お客様のニーズに的確に応える生産体制を築いています。

製造

拡大する世界の自動車市場に対応するため、グローバルに生産体制を敷いています。特に、国内生産拠点である中津川製作所、小山製作所をグループのマザー工場と位置づけ、最先端の生産技術を開発し海外工場に展開するなど、国際競争におけるモノづくり力の強化を行っています。

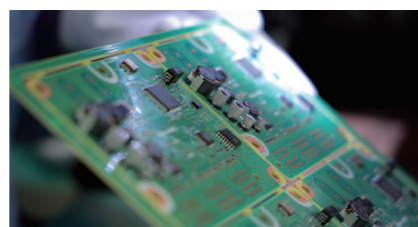


品質

お客様に信頼され、ご満足いただける商品をお届けするため、国際品質マネジメント規格に基づく品質保証体制をグローバルに展開し、国内外の各拠点で品質向上のためのサイクルを回しています。国際品質マネジメントシステムについては、ISO9001に加え、自動車産業の規格であるIATF16949



の認証を取得し、運用しています。このような取り組みの中で、「デンソーテングループ製品安全憲章」に基づき、製品企画から量産にいたる各段階で、品質および製品安全面の確保を行っています。



ヒトづくり

従業員一人ひとりの人権が尊重され、それぞれが能力を発揮しながら、誇りとやりがいを持って働ける職場づくりを目指します。また、すべての従業員に対して公正な労働条件を提供した上で、安全かつ健康的な労働環境の維持・向上に努めます。

人財育成

「自らを磨き続け、さらに人財を指導・育成し続ける人づくり」をスローガンに、「自己の能力は自ら開発する」という考え方に立ち、各種教育プログラムを実施しています。階層別研修のプログラムを充実や「育成を軸とする経営」として、社長や役員が自ら社内研修の講師として直接従業員への教育を行うなど、より実践的な人財育成に注力しています。



健康経営

従業員の健康増進を経営課題の一つと位置づけ、健康増進に向けた従業員の意識向上と職場での活動促進を図るため、心身両面の健康施策の充実に取り組んでいます。

健康経営優良法人 ホワイト500認定

経済産業省と日本健康会議が選定する「健康経営優良法人2024 大規模法人部門 ~ホワイト500~」に6年連続で認定されました。

重点健康施策

一人ひとりの健康意識の向上	各種セミナーの開催や、健康情報の発信、健康診断時の保健指導など、ヘルスリテラシー(健康意識)の向上と病気の予防に重点を置いた活動を推進しています。
健康を軸にした職場活性化	生活習慣改善テーマを自ら選択しチャレンジする全社イベント「いきいき健康チャレンジ」を開催しています。
会社全体をより働きやすい環境に	年齢や性別、国籍を問わず、すべての従業員がより働きやすい制度の導入や、働き方改革の施策など、多様な人財が輝く元気な職場環境づくりに努めています。

株式会社デンソーテン

〒652-8510
兵庫県神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
<https://www.denso-ten.com/jp/>

デンソーテンに関する
「ご意見・ご要望」



日本サイト



採用情報



サステナ
ビリティ
報告書

